

走行する前に

2

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車と
上手な
あそびかた万の
ときサー
ビス
デー
タさく
いん

●各部の開閉のしかた	26
キー	26
リモートコントロールエントリーシステム	27
インテリジェントキー	29
ドアについて	37
前席・後席ドア	38
バックドア	40
キー封じ込み防止機能	43
エンジンフード	44
パワーウインドー	46
燃料補給口	48
●ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた	50
正しい運転姿勢	50
ハンドル	51
前席シート	52
後席シート	54
ドアミラー	56
ルームミラー	58
●シートベルトの着用のしかた	59
シートベルトの正しい着用	59
シートベルトの着用のしかた	62
前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト	64
●チャイルドシート	65
チャイルドシートについて	65
各着席位置別チャイルドシート適合表	67
ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーについて	69
●SRSエアバッグ	70
SRSエアバッグの作動	70
SRSエアバッグが作動するとき・しないとき	74

各部の開閉のしかた

キー



警告

- 航空機内ではリモコン（インテリジェントキー）のスイッチを押さないでください。また、バッグなどに収納するときは、荷物などでスイッチが押されないようにしてください。
万が一スイッチが押されると電波が発信され、航空機の運航に支障をきたすおそれがあります。

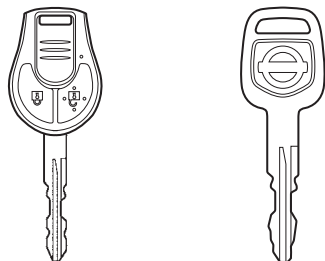


知識

- キーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
- キー番号を打刻したタグは、大切に保管してください。キー番号を日産販売会社に連絡すると購入できます。

リモートコントロールエントリーシステム付車

- キーは2本ついてきます。



(リモコン
付きキー)

キー番号タグ →  TCG0024Z

インテリジェントキー付車

- インテリジェントキー（メカニカルキー内蔵）が2個ついてきます。



メカニカルキー

キー番号タグ →  ESG1051Z

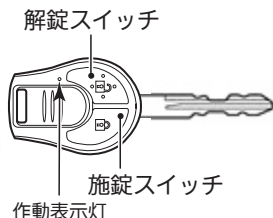
メカニカルキー…P.36

リモートコントロール エントリーシステム★

離れたところ（約1m）から全ドアの施錠・解錠ができます。

■使いかた

- 車に近づき、リモコンのスイッチを押します。
- 施錠・解錠時に、非常点滅表示灯が点滅します。
（施錠時：1回、解錠時：2回）
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



TSG0029Z

スイッチ	作 動
施錠スイッチ	全ドアを施錠します。
解錠スイッチ	全ドアを解錠します。

オートロック機能

- 解錠スイッチを押してから約30秒以内にいずれかのドアを開けなかったとき、又はキースイッチにキーを差し込まなかったときは、盗難防止のため自動的に全ドアが施錠されます。
（施錠されるまでの間に、再度解錠スイッチを押すと、その時点から約30秒後に施錠されます。）

■作動しないとき

- 次のような場合は作動しません。
 - ・キーをキースイッチに差し込んでいるとき。
 - ・ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。（解錠のみできます。）
 - ・車から離れすぎているとき。
 - ・リモコンの電池が切れているとき。

🚗 アドバイス

- 周囲の状況によっては、作動する距離が変わることがあります。確実に作動させるためには、車両から約1mまで近づいてください。
- リモコンは精密電子機器です。故障を防止するため、次のことをお守りください。
 - ・長時間高温になる場所に置かない。
 - ・無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしない。
 - ・水にぬらさない。

📖 知識

- リモコンは同じ車両で最大5個まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については、日産販売会社にご相談ください。
- リモコンを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
- スイッチを押すと作動表示灯が点灯します。点灯しない場合は、電池の消耗が考えられます。電池が切れた場合は、新しい電池と交換してください。（P.28）

キー連動室内照明システム

- ドアを解錠すると、室内照明が約15秒間点灯します。（P.167）

■電池の交換のしかた



警告

- 電池及び取り外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。

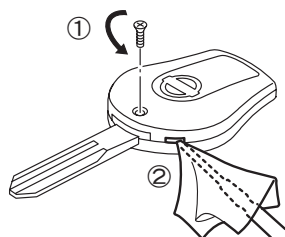


アドバイス

- 電池交換の際、キーを破損するおそれがあります。日産販売会社での交換をおすすめします。

使用電池：リチウム電池CR1620

- ①お手持ちのプラスの精密ドライバーでネジを外します。
- ②スリットにマイナスの精密ドライバーを差し込み、ひねって上下に分解します。



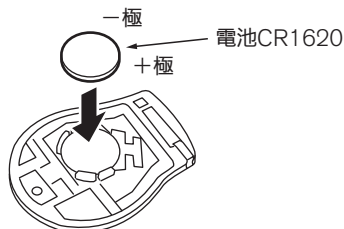
ESH0632Z



アドバイス

- 本体に傷をつけるおそれがあるため、ドライバーに布などを当てて外してください。ドライバーを奥に差し込みすぎると内部の基板を傷つけるおそれがあります。

- ③古い電池を取り外し、新しい電池の＋極を下側にしてはめ込みます。



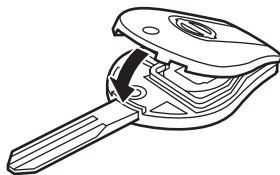
ESH0633Z



アドバイス

- 電池の＋極と－極は必ず正しい向きにしてはめ込んでください。
- 内部回路、電子端子などに触れないでください。故障の原因となります。

- ④組み付けるときはふたの先端を合わせてから上下を組み付けます。



ESH0634Z

- ⑤取り外したネジを取り付けます。



アドバイス

- 電池交換後は、リモートコントロールエントリーシステムの機能が正常に作動するか必ず確認してください。

インテリジェントキー★

インテリジェントキー機能とは、インテリジェントキーを携帯することにより、キーを取り出すことなくドアの施錠・解錠やエンジンの始動が可能になる大変便利なシステムです。従来通り、リモートコントロールエントリー機能も使えます。

⚠ 注意

インテリジェントキーは運転者が必ず携帯してください。

- エンジンの始動やドアの施錠・解錠など、車を操作するためにはなくてはならないものです。大切に保管してください。

🚗 アドバイス

- インテリジェントキーは微弱な電波を使用しています。
次のような使用環境では機能に障害が起こるため、インテリジェントキー機能やリモートコントロールエントリー機能が正常に作動しない場合があります。
ⓧインテリジェントキーが正常に作動しないとき…P.137
 - ・ 近くにテレビ塔や発電所、放送局など強い電波を発生する設備があるとき。
 - ・ 無線機や携帯電話などの無線通信機器と一緒に携帯しているとき。
 - ・ インテリジェントキーが金属性のものに接したり、覆われたりしているとき。
 - ・ 近くで電波式リモートコントロールエントリーを使用しているとき。
 - ・ インテリジェントキーをパソコンなどの電化製品の近くに置いたとき。
 - ・ コインパーキングに駐車したとき。(車両検出用の電波の影響があるため)
 - ・ 近くで電波式侵入警報装置を使用しているとき。
 - ・ 極端に気温が低いとき(電池の性能が低下するため)
- インテリジェントキーは電波法の認証に適合しています。次のことを必ずお守りください。
 - ・ 電池を交換するとき以外は分解しない。(分解、改造したものを使用することは法律で禁止されています。)
 - ・ 日本国内のみで使用する。
- インテリジェントキーは車両との通信のために常時受信動作をしているため、常に電池を消耗しています。電池の寿命は使用状況によりますが約2年程度です。電池が切れた場合は、新しい電池と交換してください。(ⓧP.32)
- インテリジェントキーの電池が切れたとき、応急処置としてエンジンの始動やドアの施錠・解錠を行うことができます。
ⓧインテリジェントキーが正常に作動しないとき…P.137
- インテリジェントキーをテレビやパソコンなどの電化製品の近くに置かないでください。電池を著しく消耗することがあります。
- 本車両は電氣的にステアリングロックを制御しているため、電源ポジションがLOCKのときにバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除が行えなくなります。バッテリーあがりには特に注意してください。
- 万一バッテリーがあがったときは、すみやかにバッテリーを充電してください。(ⓧP.196)

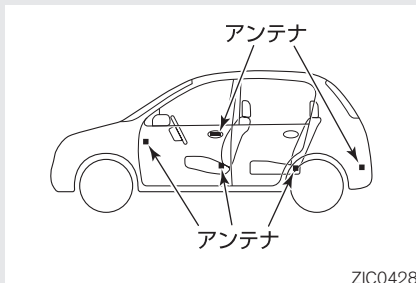
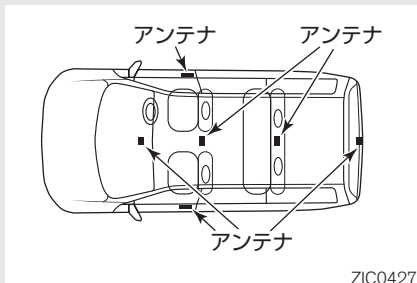
キーについて

インテリジェントキーには以下の機能があります。

- インテリジェントキー機能 (P.33)
- リモートコントロールエントリー機能 (P.35)
- メカニカルキー機能 (P.36)

警告

- 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器 (ICD) を使用している方は、アンテナから約22cm以内の範囲に装着部位が近づかないようにしてください。ドア開閉時、各リクエストスイッチ操作時、エンジン始動時などにインテリジェントキーの電波が植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器 (ICD) の作動に影響を与えるおそれがあります。



- 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器 (ICD) 以外の医療電気機器を使用している方は、インテリジェントキーの電波が医療電気機器の動作に影響を与える場合があるため、医療電気製造業者などへ影響を確認してからご使用ください。
- 詳しくは、日産販売会社にお問い合わせください。

 アドバイス

- インテリジェントキーは送信機を内蔵している精密電子機器です。故障を防止するため、次のことをお守りください。
 - ・長時間高温になる場所に置かない。
 - ・分解しない。
 - ・無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしない。
 - ・水にぬらさない。
 - ・超音波洗浄器などにつけない。
 - ・磁気を帯びたキーホルダーなどを付けない。
 - ・テレビ、オーディオなど、磁気を帯びた機器の近くに置かない。
- インテリジェントキーはドアポケットに入れないでください。ドアを閉めるとき衝撃により破損するおそれがあります。またドアポケット内に一緒に入れておいた物がドアを閉めた衝撃で当たるなどして勝手にスイッチが入り、キーを車内に封じ込めるおそれがあります。

 知識

- インテリジェントキーは同じ車両で最大4個まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については、日産販売会社にご相談ください。
 - キーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
 - キー番号を打刻したタグは大切に保管してください。キー番号を日産販売会社に連絡すると購入できます。
 - インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しないときは、電池の消耗又は故障が考えられます。日産販売会社にご相談ください。
- 電池の交換のしかた…P.32

■電池の交換のしかた



警告

- 電池及び取り外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。

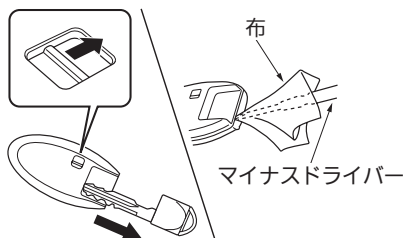


アドバイス

- 電池交換の際、キーを破損するおそれがあります。日産販売会社での交換をおすすめします。

使用電池：リチウム電池CR2025

- ①インテリジェントキー裏側のロックを外しながら、メカニカルキーを引き抜きます。
- ②スリットにマイナスの精密ドライバーを差し込み、ひねって上下に分解します。



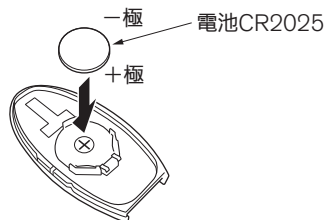
ESG0742Z



アドバイス

- 本体に傷をつけるおそれがあるため、ドライバーに布などを当てて外してください。ドライバーを奥に差し込みすぎると内部の基板を傷つけるおそれがあります。

- ③古い電池を取り外し、新しい電池の＋極を下側にしてはめ込みます。



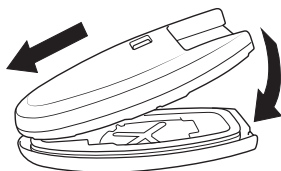
ECE0138Z



アドバイス

- 電池の＋極と－極は必ず正しい向きにしてはめ込んでください。
- 内部回路、電子端子などに触れないでください。故障の原因となります。

- ④組み付けるときはふたの先端を合わせてから上下を組み付けます。



ECH0006Z



アドバイス

- 電池交換後は、インテリジェントキーシステムの機能が正常に作動するか必ず確認してください。

インテリジェントキー機能について

車内及び車外の作動範囲内でインテリジェントキーを携帯しているときに操作できます。

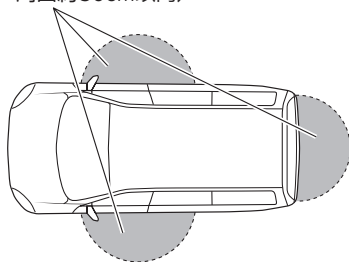
■ ドア施錠・解錠の作動範囲

- 作動範囲は、各リクエストスイッチから周囲約80cm以内です。

○ ドアの施錠・解錠…P.39

○ バックドアの施錠・解錠…P.41

作動範囲（各リクエストスイッチから周囲約80cm以内）



ESF0119Z

🚗 アドバイス

- 車両（ドアガラスやドアハンドル、リアバンパーなど）に近づきすぎている場合などは作動しないことがあります。
- 作動範囲は各リクエストスイッチを中心に約80cmの球状になっているため、地面近くや高い場所では作動しないことがあります。
- インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

📖 知識

キー連動室内照明システム

- ドアを解錠すると、室内照明が約15秒間点灯します。（○P.167）

アンサーバック機能

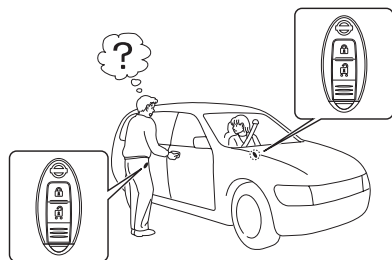
- ドアの施錠・解錠時に、作動確認のためのブザーと非常点滅表示灯が作動します。（施錠時1回、解錠時2回）
- アンサーバック機能を停止することができます。日産販売会社にご相談ください。

オートロック機能

- リクエストスイッチ（又はインテリジェントキーのドア解錠スイッチ）を押して、解錠後約30秒以内に以下のいずれの操作も行わなかった場合は、盗難防止のため自動的に全ドアが施錠されます。（施錠されるまでの間に、再度インテリジェントキーの解錠スイッチを押すと、その時点から約30秒後に施錠されます。）
- ・ ドアを開ける。
- ・ エンジンスイッチを押す。

知識

- インテリジェントキーが作動範囲内にあれば、インテリジェントキーを携帯している人以外でもリクエストスイッチを押して施錠、解錠ができます。
- 自車のインテリジェントキーが車内にあるときは、キー封じ込み防止のため、リクエストスイッチによるドアの施錠はできません。
施錠したいときは、以下のことを行ってください。
 - ・ 車内にあるインテリジェントキーを取り出し、リクエストスイッチを押す。
 - ・ リモートコントロールエントリー機能（[P.35](#)）又はメカニカルキー機能（[P.36](#)）で施錠する。



ESE0216Z

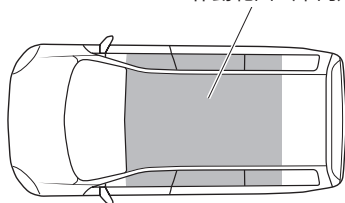
作動しないとき

- 次のような場合、インテリジェントキー機能によるドアの施錠・解錠ができません。
 - ・ 電源ポジションがAcc、ONのとき。
 - ・ ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。
 - ・ インテリジェントキーが施錠・解錠作動範囲内（[P.33](#)）にないとき。
 - ・ 携帯しているインテリジェントキー以外に自車のインテリジェントキーが車内にあるとき。（解錠のみできます。）
 - ・ インテリジェントキーの電池が切れているとき。（[P.32](#)）

■エンジン始動の作動範囲

作動範囲は、車両室内です。(ラゲッジルーム内は除きます。)

作動範囲(車内)



ESF0120Z

🚗 アドバイス

- インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

📖 知識

- ラゲッジルーム内は作動範囲ではありませんが、エンジンの始動が可能になることもあります。
- 車内でもインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内などにインテリジェントキーがあるときは、エンジンの始動ができないことがあります。
- 車外でもドアやドアガラスに近づきすぎた場合は、エンジンの始動が可能になることがあります。

リモートコントロールエントリー機能

離れたところ(約1m)から全ドアの施錠・解錠ができます。

■使いかた

- 車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。
- リモートコントロールエントリー機能で施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



施錠スイッチ

解錠スイッチ

ECF0090Z

スイッチ	作 動
施錠スイッチ	全ドアを施錠します。
解錠スイッチ	全ドアを解錠します。

📖 知識

- ドアの施錠・解錠時にはキー連動室内照明システム、アンサーバック機能、オートロック機能が作動します。(P.33)
- 施錠スイッチを押したときに車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったときは、ドアが施錠されていません。以下を確認し、再度施錠してください。
 - ・ いずれかのドアが半ドアになっていないか。
 - ・ ドアを閉める前に施錠スイッチを押していないか。

■作動しないとき

- 次のような場合は、インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しません。
 - ・ 電源ポジションがAcc、ONのとき。
 - ・ ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。（解錠のみできます。）
 - ・ 車から離れすぎているとき。
 - ・ インテリジェントキーの電池が切れているとき。

アドバイス

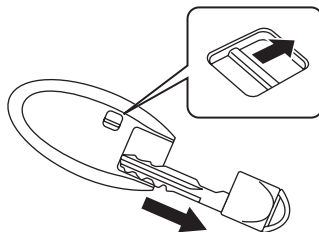
- 周囲の状況によっては、作動する距離が変わることがあります。確実に作動させるためには、車両から約1mまで近づいてください。

メカニカルキー機能

インテリジェントキーの電池が切れたときや、車両のバッテリーがあがったときなどにドアの施錠・解錠ができます。

■メカニカルキーの取り外しかた

- インテリジェントキー裏側のロックを外しながらメカニカルキーを引き抜きます。



ZIC0035

- 元に戻すときは、ロックが戻るまで確実に差し込みます。

注意

- インテリジェントキーは必ずメカニカルキーを内蔵した状態で携帯してください。

エンジンイモビライザー★ (盗難防止装置)

車両の盗難に対する防御性能を高めるために、インテリジェントキーに送信機を内蔵し、あらかじめ登録されているインテリジェントキー以外でのエンジンの始動を禁止するシステムです。

- エンジンイモビライザーが働いているときは、セキュリティーインジケーター（P.106）が点滅します。

アドバイス

- 電源ポジションをONにしたときセキュリティーインジケーターが点灯し続ける場合は、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

知識

- インテリジェントキーに登録された信号は、インテリジェントキーごとに異なります。
- エンジンが始動できない場合は、一度電源ポジションをOFFにして、5秒以上経過してから再始動してください。
- 上記の操作を行ってもエンジンが始動できない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

ドアについて

警告

- ドアの開閉はお子さまにはさせないでください。手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ドアを開けるときは、周囲の安全を十分確認してください。後続車や通行人にぶつかるおそれがあります。風が強いときは特に注意して開けてください。
- 走行する前にドアを確実に閉めてください。走行中に突然ドアが開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

注意

- 車から離れるときは、盗難や事故防止のため、必ずエンジンを止め施設してください。

知識

- ドアハンドルを引きながら解錠しようとすると、ドアが解錠できないことがあります。一度ドアハンドルを戻すと自動的に解錠し、再度ドアハンドルを引くとドアを開けることができます。

前席・後席ドア

知識

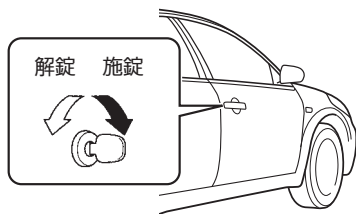
キー連動室内照明システム

- ドアを解錠すると、室内照明が約15秒間点灯します。(P.167)

■キー（メカニカルキー）による施錠・解錠

車両前方に回すと施錠し、車両後方に回すと解錠します。

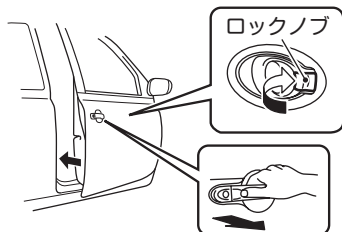
- 運転席ドアを施錠・解錠すると、全ドアが同時に、施錠・解錠します。



TSH0072Z

■キー（インテリジェントキー）を使わない施錠

- 前席ドアは車内のロックノブを押し込み、ドアハンドルを引きながらドアを閉めます。
- 後席ドアは車内のロックノブを押し込み、そのままドアを閉めます。



ZIC0154

アドバイス

- キー（インテリジェントキー）封じ込み防止のため、キー（インテリジェントキー）を携帯していることを確認してから施錠してください。
- インテリジェントキー付車のキー封じ込み防止機能…P.43

知識

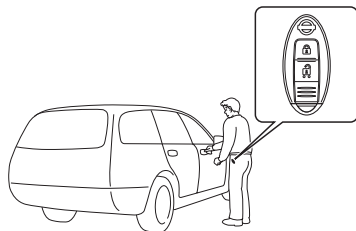
- 以下の場合、運転席ロックノブ又はドアロックスイッチで施錠できません。
 - ・ キースイッチにキーが差し込まれているとき。（リモートコントロールエントリーシステム付車）
 - ・ インテリジェントキーが車内にあるとき。（インテリジェントキー付車）

■リモコン（インテリジェントキー）による施錠・解錠

- 車に近づき、リモコン（インテリジェントキー）のスイッチを押します。
- リモートコントロールエントリーシステム付車…P.27
- インテリジェントキー付車…P.29

■インテリジェントキー機能による施錠・解錠★

キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。



ESE0205Z

- インテリジェントキーを携帯しているとき、運転席ドア又は助手席ドアの施錠・解錠作動範囲内でドアハンドル・リクエストスイッチを押すと全ドアが施錠又は解錠します。
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



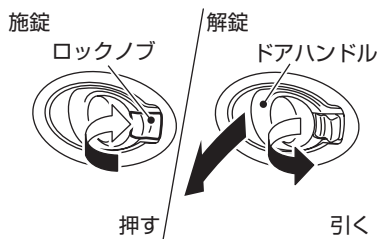
ZIC0155

知識

- インテリジェントキーを検知しているドアハンドル・リクエストスイッチでのみ施錠・解錠を行うことができます。
- ドアの施錠・解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能（P.33）が作動します。

■ロックノブによる施錠・解錠

- 車内のロックノブを押し込むと施錠し、手前に引くと解錠します。
- 運転席のロックノブで施錠・解錠すると、全ドアが同時に施錠・解錠します。
- ドアを開けるときは、解錠後ドアハンドルを引きます。



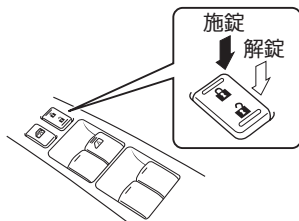
ZIC0156

知識

- 運転席ドアは、施錠したままでもドアハンドルを引くとドアが開けられます。そのとき、全ドアが同時に解錠します。

■ドアロックスイッチによる施錠・解錠

- 運転席のドアロックスイッチを押すと、全ドアの施錠・解錠ができます。



ZIC0141

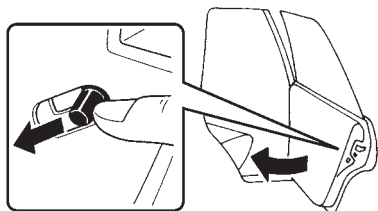
チャイルドセーフティドアロック

車内のロックノブの位置に関係なく、後席ドアを車内から開けられなくなります。

- お子さまを乗せるときに使います。

■施錠のしかた

- 左右の後席ドアにあるロックレバーをLOCK側にしてドアを閉めます。



ESF0676Z

- ロックを解除するときは、ロックレバーを元に戻します。

■ドアを開けるとき

- ロック作動中にドアを開けるときは、車内のロックノブを解錠し、車外からドアハンドルを引きます。



知識

- 車内から開けるときは、窓ガラスを下げ、手を出して車外のドアハンドルを引きます。

バックドア

⚠ 警告

- ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。
- 走行前に、バックドアが確実に閉まっていることを必ず確認してください。バックドアを開けたまま走行すると、車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

⚠ 注意

- バックドアは必ず全開してください。途中で止めると突然閉まるおそれがあります。
- 風が強いときに開けると、風にあおられ急に閉まることがありますので特に注意してください。
- バックドアを閉めるときは、手などを挟まないよう注意してください。

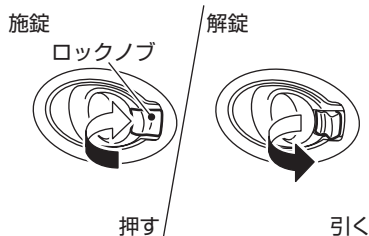
施錠・解錠のしかた

■リモコン（インテリジェントキー）による施錠・解錠

- 車に近づき、リモコン（インテリジェントキー）のスイッチを押します。
- リモートコントロールエントリーシステム付車…P.27
- インテリジェントキー付車…P.29

■ロックノブによる施錠・解錠

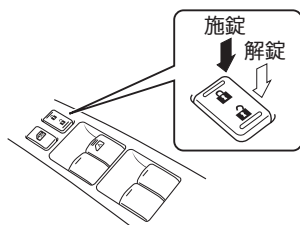
- 運転席のロックノブで施錠・解錠すると、バックドアが同時に施錠・解錠します。



ZIC0157

■ドアロックスイッチによる施錠・解錠

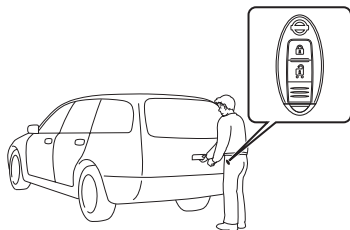
- 運転席のドアロックスイッチを押すと、バックドアの施錠・解錠ができます。



ZIC0141

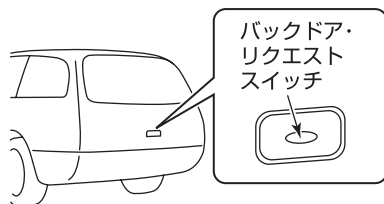
■インテリジェントキー機能による施錠・解錠★

キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。



ZIC0423

- インテリジェントキーを携帯しているとき、作動範囲内でバックドア・リクエストスイッチを押すとバックドア（ドアも同時に）が施錠又は解錠します。
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



ZIC0424

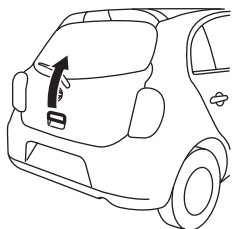
知識

- 解錠後、バックドアハンドルを引くとバックドアが開きます。
- 施錠するときは、バックドアを閉めてからバックドア・リクエストスイッチを押します。
- 施錠・解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能（○P.33）が作動します。

開閉のしかた

■開けかた

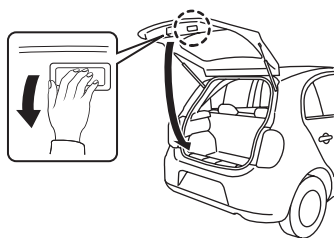
- 解錠後、ハンドルを引いてバックドアを持ち上げます。



ZIC0425

■閉めかた

- ドアグリップに手を掛け、バックドアを降ろし確実にロックするまで押しつけます。



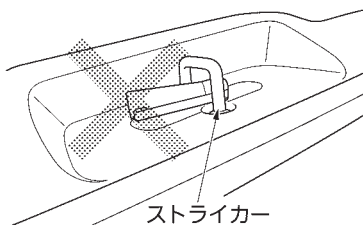
ZIC0426

⚠ 注意

- バックドアや車体側に手を触れたままバックドアを閉めると、手を挟まれてケガをするおそれがあります。
- バックドアを閉めるときは、バックドアのふちやその周辺に手を掛けしないでください。必ず外から押して閉めてください。

🚗 アドバイス

- バックドアを閉めるときは、ストライカーに異物をかみ込まないようにしてください。ストライカーやバックドアのロックが破損し、バックドアが閉まらなくなるおそれがあります。



ESF0147Z

キー封じ込み防止機能★

インテリジェントキーを車内に入れたまま施錠することを防ぐ機能です。

アドバイス

- 次のような場所に置いているときは、キー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
 - ・ インストルメントパネル上
 - ・ グローブボックス内
 - ・ ドアポケット内
 - ・ スペアタイヤ付近(スペアタイヤ付車)
 - ・ 金属製のバッグの中
 - ・ 金属製のものの近く
- 周囲の電波環境によってはキー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
- インテリジェントキーが車外にあっても、車両（ドアやドアガラス、リヤバンパーなど）に近づけすぎた場合、キー封じ込み防止機能が作動することがあります。

- インテリジェントキーが車内にあるとき
 - ⇒ 運転席ドアを開けた状態での運転席のロックノブ又はドアロックスイッチによる施錠ができません。（施錠後、すぐに全ドアが解錠されます。）
- ドアを開けた状態で運転席のロックノブ又はドアロックスイッチにより全ドアを施錠し、インテリジェントキーを車内に入れてしまったとき
 - ⇒ 全ドアを閉めると、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴り、全ドアが解錠されます。

目次

 警告

走行する前に

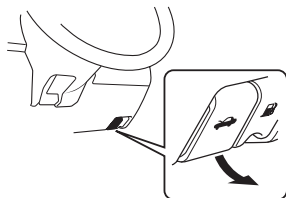
走行するとき

室内装備の
使いかた車とあ
いかな
うな万
一
の
と
きサー
ビス
デ
ー
タさ
く
い
ん

エンジンフード

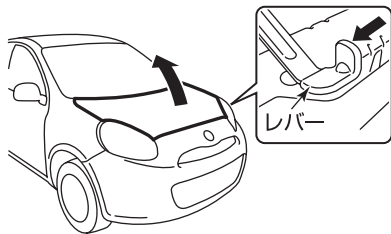
■開けかた

- ①運転席右下にあるオープナーを引きます。
ロックが外れエンジンフードの先端が少し浮き上がります。



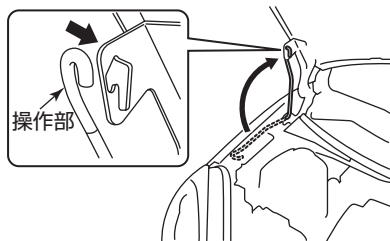
ZIC0163

- ②エンジンフード先端のすき間に手を入れ、レバーを横に倒しながらエンジンフードを持ち上げます。



ZIC0429

- ③ステアの操作部を持ってフックから外し、エンジンフードの穴に確実に差し込みます。



ZIC0430

⚠ 注意

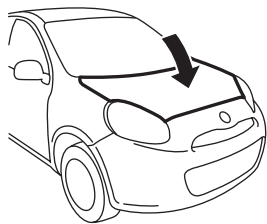
- 風が強いときに開けると、風にあおられますので、しっかり持ってゆっくり開けてください。
- エンジン回転中やエンジン停止直後はステアが高温になるため、やけどをするおそれがあります。ステアを持つ前に必ず確認して下さい。
- ステアを持つときは、必ず操作部を持ってください。
- エンジンフードを開けたときは、フードに頭などをぶつけないように注意してください。
- エンジンがかかっているとき、エンジンルーム内に手、衣服、工具などを入れないでください。思わぬケガをするおそれがあります。
- エンジン停止直後は、排気系部品、ラジエーターなどの高温部に触れないでください。やけどをするおそれがあります。

🚗 アドバイス

- ワイパーアームを起こしたままエンジンフードを開けないでください。エンジンフードやワイパーを損傷します。

■閉めかた

- ① エンジンフードを支えながらステーを持って穴から外し、フックに固定します。
- ② エンジンフードをゆっくり降ろし、先端を押しつけ、確実にロックします。



ZIC0431

⚠ 警告

- 走行前に、エンジンフードが確実に閉まっていることを、必ず確認してください。ロックされていないと、走行中エンジンフードが開いて、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- エンジンフードを閉めるときは、手などを挟まないようにゆっくり降ろしてください。

パワーウィンドー

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき操作できます。

警告

- 走行中は顔や手、物などを車外に出さないでください。車外のものに当たったり、急ブレーキ時に重大な傷害につながるおそれがあります。
- 窓ガラスを閉めるときは、手や首などを挟まないよう注意してください。
- お子さまを乗せているときは、パワーウィンドーロックスイッチを押し込み、操作させないようにしてください。重大な傷害につながるおそれがあります。

知識

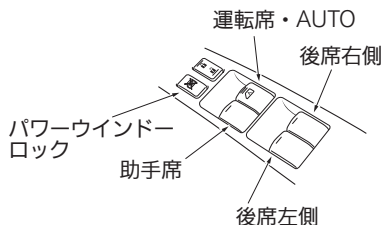
- 運転席のパワーウィンドーロックスイッチが押し込まれているときは、助手席・後席窓ガラスの操作ができません。

キーOFF後作動機構

- 運転席の窓ガラスはキースイッチ（電源ポジション）をAcc又はOFFにしたあとも、約15分間は開閉することができます。ただし、その約15分間に運転席ドアを開けて閉める（ドアが開いているときは閉める）と、窓ガラスの開閉はできなくなります。

運転席スイッチ

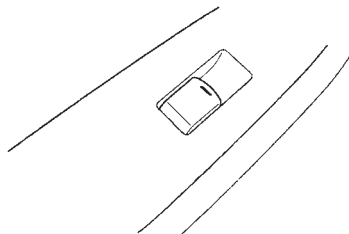
運転席スイッチで、各席の窓ガラスの開閉ができます。



ZIC0142

助手席・後席スイッチ

助手席スイッチ、後席スイッチで自席の窓ガラスの開閉ができます。



ZIC0049

■開閉のしかた

- スイッチを押している間、開きます。
- スイッチを引き上げている間、閉まります。

■ワンタッチ開閉のしかた

運転席の窓ガラスは、ワンタッチで開閉できます。

- スイッチを強く押すと全開します。
- スイッチを強く引き上げると全閉します。
- 途中で止めたいときは、スイッチを操作した反対側に軽く押すか引きます。

■挟み込み防止機構

- 運転席の窓ガラスを自動で閉めているときやキーOFF後作動機構で閉めているときに、車体と窓ガラスの間に異物の挟み込みを感知すると、窓ガラスの上昇が停止し、自動で少し下降し止まります。
- 環境や走行条件により、異物を挟んだときと同じような衝撃や荷重が窓ガラスに加わると作動することがあります。



注意

- 窓ガラスを確実に閉めるため、閉め切る直前の部分では挟み込みを感知できない領域があります。指などを挟まれないよう注意してください。



アドバイス

- 故障などで挟み込み防止機構が作動してしまい、窓ガラスを自動で閉めることができないときは、スイッチを上側へ引き続けて閉めてください。

■パワーウィンドーのロックのしかた

- パワーウィンドーロックスイッチを押し込むと、助手席と後席の窓ガラスの開閉ができなくなります。
- スイッチを押し戻すと開閉できます。

スイッチ位置	作 動
ON 	ロックされます。
OFF 	ロックが解除されます。

■正常に作動しないとき

バッテリーを外したり、開閉操作を連続して行くと、運転席窓ガラスの自動閉操作、挟み込み防止機構、キーOFF後作動機構が正常に作動しないことがあります。

以下の操作を行い、初期設定してください。

- ①キースイッチ（電源ポジション）をONにします。
- ②運転席・AUTOスイッチを押し、窓ガラスを全開にします。（すでに全開しているときは、操作する必要はありません。）
- ③運転席・AUTOスイッチを引き上げ続け、窓ガラスが全閉して3秒以上たってから手を離します。
- ④正常に作動することを確認します。
・正常に作動しないときは、再度上記の操作を行ってください。



アドバイス

- 上記の操作で作動できない場合は、早めに日産販売会社で点検を受けてください。

燃料補給口

燃料補給口は助手席側の車両後方にあります。

⚠ 警告

- 燃料補給時は、以下のことを必ずお守りください。
 - ・ エンジン止め。
 - ・ 車のドアや窓を閉める。
 - ・ タバコなどの火気を近づけない。
 - ・ 気化した燃料を吸わない。
- 補給作業を行う前に、金属部分に触れて身体の静電気を除去してください。放電による火花で燃料に引火したり、やけどをするおそれがあります。
- 補給作業はひとりで行ってください。作業中に車内に戻ったり、帯電している人や物に触れると再帯電するおそれがあります。
- キャップを開けるときはゆっくり回し、燃料タンク内の圧力を下げてから外してください。急に開けると、燃料が補給口から吹き返すおそれがあります。
- 給油ノズルは確実に給油口へ挿入してください。給油ノズルの挿入が浅いと、給油の自動停止が遅れるため、燃料が吹きこぼれ火災につながるおそれがあります。
- 給油ノズルの自動停止後は、給油の継ぎ足しをしないでください。継ぎ足しをすると、燃料があふれて火災につながるおそれがあります。
- ガソリンスタンド内に掲示されている注意事項を守ってください。

■ 燃料の補給

- 燃料タンクの容量は、約41ℓです。

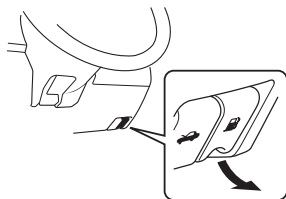
エンジン型式	指定燃料
HR12DE	無鉛レギュラーガソリン

🚗 アドバイス

- 指定以外の燃料は補給しないでください。

■ 開けかた

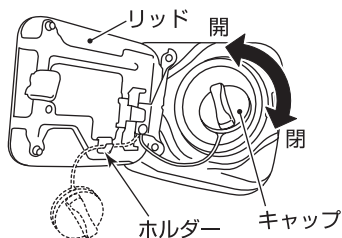
- ① 運転席右下にあるオープナーを引きリッドを開けます。



ZIC0207

- ② キャップを左にゆっくり回して開けます。

- ・ 補給時、キャップのひもはリッド裏側のホルダーに引っ掛けます。



ZIC0432

■閉めかた

- ①キャップを“カチッ、カチッ”と、
2回以上音がするまで右に回して閉
めます。
- ②リッドを押し付けてロックします。



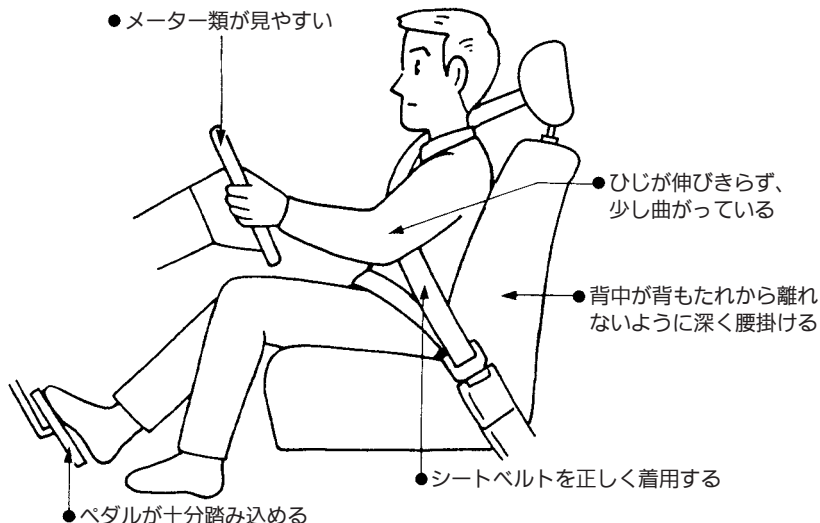
警告

- キャップは確実に閉めてください。
閉まっていないと走行中に燃料が漏
れ、火災につながるおそれがありま
す。
- 日産純正品以外のキャップは使用し
ないでください。

ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた

正しい運転姿勢

正しい運転姿勢がとれるよう、ハンドル、シート、ミラーを調節してください。



TCD0008Z

警告

- ハンドル、シート、ミラーの調節は安全のため必ず走行前に行ってください。走行中に調節をすると前方不注意となり危険です。
- 調節したあとは確実に固定されたことを確認してください。ハンドルやシートが固定されていないと突然運転姿勢が変わり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに重大な傷害を受けるおそれがあります。

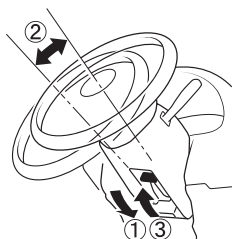
注意

- 調節するときは、動いている部分に手や足などを近づけないでください。挟まれてケガをするおそれがあります。
- 背もたれを調節するときは、背もたれを支えながら調節してください。顔や身体に当たり思わぬケガをするおそれがあります。
- 背もたれと背中の中にクッションなどを入れないでください。運転姿勢が不安定になり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 室内を清掃するときやシートの下に落とした物を拾うときなど、シートの下に手を入れるときは十分に注意してください。シートレールやシートフレームに当たりケガをするおそれがあります。

ハンドル

■上下調節

- ①レバーを押し下げます。
- ②ハンドルを上下に動かし、適切な位置で止めます。
- ③レバーを引き上げ固定します。



ZIC0433

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装
い
かた
た
の

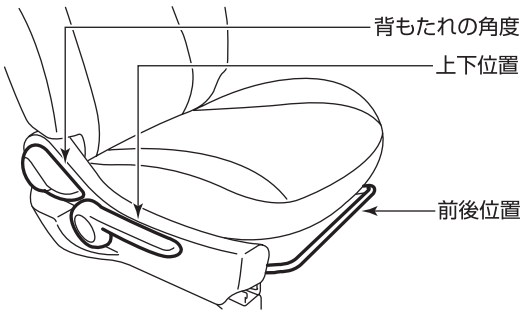
車と
あ
い
か
た
な

万
一
の
と
き

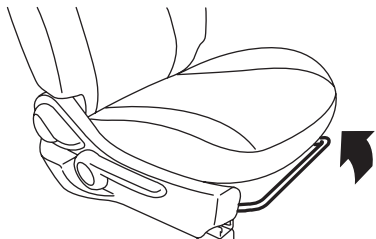
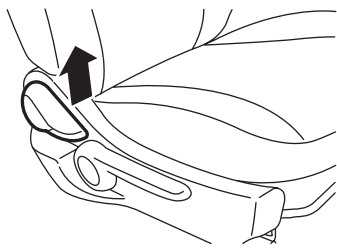
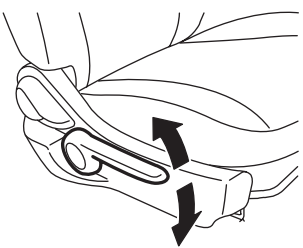
サー
ビス
デー
タ

さ
く
い
ん

前席シート



ZIC0434

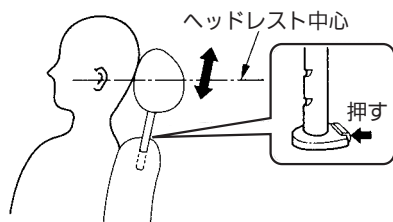
調節箇所	レバー	操 作	運転席	助手席
前後位置 (スライド)	 ZIC0435	●引いたまま調節したい方向にシートを動かします。	○	○
背もたれの角度 (リクライニング)	 ZIC0436	●引いたまま調節したい方向に背もたれを動かします。	○	○
上下位置 (リフター)	 ZIC0437	●引き上げると高くなります。 ●押し下げると低くなります。	○	—

ヘッドレストの使いかた

■上下調節のしかた

ヘッドレストの中心が、耳の高さになるように調節します。

- 上げるときは、そのままヘッドレストを引き上げます。
- 下げるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを下げます。



TCE0051Z

■脱着のしかた

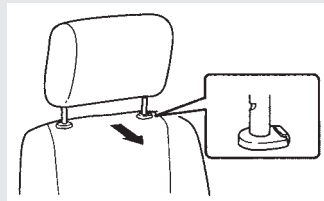
- 取り外すときは、ボタンを押しながらヘッドレストを引き上げます。
- 取り付けるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを差し込みます。

⚠ 警告

- ヘッドレストは外したまま走行しないでください。万一のとき、頭部への衝撃を防ぐことができなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 取り付けるときは、前後の向きを間違えないでください。

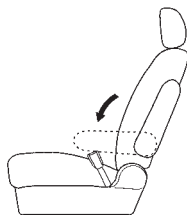


ESC0811Z

- 取り付けたあとは、ヘッドレストを持ち上げ、抜け出さないことを確認してください。万一のとき、ヘッドレストが効果を十分発揮せず、思わぬケガをするおそれがあります。

運転席アームレストの使いかた★

- アームレストを前に倒して使います。格納するときは引き上げます。



TSE0416Z

後席シート

背もたれの倒しかた

後席シートを折りたたみ、ラゲッジルームのスペースを広げることができます。

警告

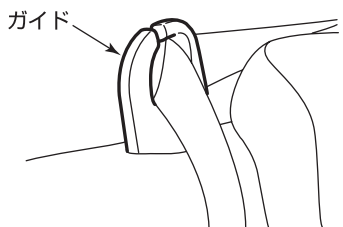
- ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながることがあります。

注意

- 後席に人が乗っていたり、物や飲物などを置いたまま操作を行うと、ケガをしたり、物を壊したり、室内を汚すおそれがあります。特にラゲッジルーム側から背もたれを倒すときは、後席が見えにくいので注意してください。
- 後席中央のシートベルトをガイドに通したまま操作してください。
- ラゲッジルームに荷物を積むときは、シートベルトに傷をつけないよう注意してください。

注意

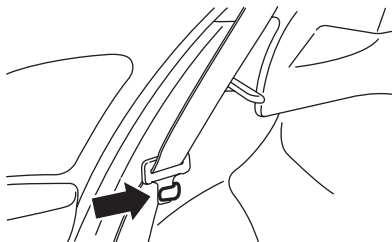
- やむを得ず後席中央のシートベルトをガイドから外して操作するときは、以下のことを必ずお守りください。
 - ・ 背もたれを元に戻したときは、シートベルトを必ずガイドに通してください。
 - ・ 背もたれの操作によって、シートベルトに傷をつけないよう注意してください。



ZIC0441

アドバイス

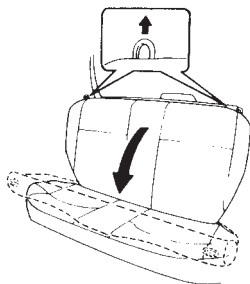
- シートベルトのタングの穴部分をベルトクリップで留めてから操作してください。操作するときはシートベルトが背もたれに巻き込まれないようにしてください。



ZIC0438

ベンチシート

- 背もたれの左右にあるツマミを引き上げながら、前方に倒します。
- 元に戻すときは、背もたれを起こし、手で後方に押し付けてロックします。

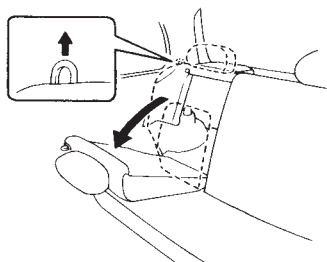


TSC0002Z

6：4分割シート

左右別々に倒すことができます。

- 背もたれのツマミを引き上げながら、前方に倒します。
- 元に戻すときは、背もたれを起こし、手で後方に押し付けてロックします。



TSE0102Z

ヘッドレストの使いかた

- ロックする位置まで上げた状態で使います。
- 脱着のしかたは、前席シートと同じです。

知識

- 後席のヘッドレストは調節できません。

ドアミラー



警告

- 鏡面の調節は走行前に行ってください。走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



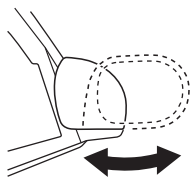
アドバイス

- ミラーの映像は実際より遠くに見えるので注意してください。

■格納するとき

手動式*

- ミラー本体の外端を後方に押すと倒れます。
- 戻すときは前方に“カチッ”と音がするまで押し戻します。



ESC0136Z



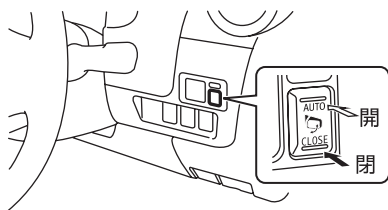
注意

- 格納するときは手を挟まないように注意してください。
- ミラーを格納したまま走行しないでください。後方確認ができないため危険です。

電動式*

キースイッチ（電源ポジション）がAcc又はONのとき操作できます。

- スイッチのCLOSE側を押すと、左右のミラー本体が格納されます。
- スイッチのAUTO側を押すと、元に戻ります。



ZIC0439

ドアロック連動自動格納機能（インテリジェントキー付車）

ドアの施錠に連動させ、ミラーを格納することができます。
スイッチのAUTO側を押した状態で使います。

- ドアハンドルリクエストスイッチ
又はリモートコントロールエントリー機能で施錠すると、左右のミラーが格納されます。
- キースイッチ（電源ポジション）
をAcc又はONにすると、元に戻ります。



注意

- ミラーが動いているときは手を触れないでください。手を挟んだり、ミラーが故障する原因になるおそれがあります。
- ミラーを格納したまま走行しないでください。後方確認ができないため危険です。
- 手動で開閉すると走行中ミラーが前方又は後方に倒れるおそれがあります。手動で開閉したあとは、走行前に電動で開閉操作を行ってください。

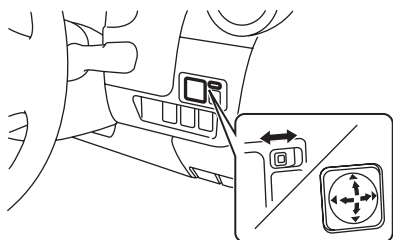
🚗 アドバイス

- スイッチ操作を連続して行くと、途中で停止することがありますが、故障ではありません。しばらくしてから作動させてください。
- 手動で開閉した場合、格納スイッチの位置により、キースイッチ（電源ポジション）をAcc又はONにしたときにミラーが動き出すことがあります。
- スイッチのAUTO側が押されたままでミラーを前方に倒したとき、キースイッチ（電源ポジション）をAcc又はONにするとミラーが更に前方に倒れます。元の状態に戻すときは一度格納操作をしてください。

■角度調節のしかた

キースイッチ（電源ポジション）がAcc又はONのとき操作できます。

- ①左右切り替えスイッチを調節する側に動かします。
- ②角度調節スイッチを上下・左右に押し、後方が十分確認できる位置に調節します。



ZIC0440

知識

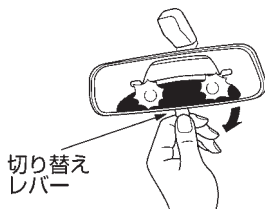
ヒーター付ドアミラー*

- キースイッチ（電源ポジション）がONのときにリヤウインドーデフォグガススイッチ（P.130）を押すと、バックドアガラスのくもりを取るのと同時にドアミラーの霜やくもりを取ります。

ルームミラー

通常は防眩切り替えレバーを前方に押した状態で使います。

- ミラー本体を持って、後方視界が十分確認できる位置に角度を調節します。
- 後続車のヘッドライトがまぶしいときは、防眩切り替えレバーを手前に引くと反射が弱くなります。



ESC0822Z

警告

- ミラーの調節は走行前に行ってください。また、防眩への切り替えは必要なおきのみ行ってください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- ルームミラーのまわりに無線機やアクセサリなどを取り付けたり、配線から電源をとったりしないでください。リモコン又はインテリジェントキーの電波受信機が内蔵されているため、ドアの施錠・解錠が正常に作動しなくなるおそれがあります。また、インテリジェントキー付車は、インテリジェントキー機能によるエンジンの始動などができなくなるおそれがあります。

シートベルトの着用のしかた

シートベルトの正しい着用

- 走行する前に全員が必ずシートベルトを着用してください。
- シートベルトは正しい姿勢で正しく着用しないと、シートベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガなどをするおそれがあります。
- 次の使用方法、警告にしたがって正しく着用してください。



TCD0009Z



警告

- 走行する前に全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。
- シートベルトを正しく着用しないと、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。着用するときは以下のことを必ずお守りください。
 - ・ 運転者は正しい運転姿勢で、同乗者は正しい着座姿勢で着用してください。
 - ・ ベルトは1人用です。2人以上で1本のベルトを使わないでください。
 - ・ ベルトはねじれた状態で着用しないでください。ねじれがあるとベルトの幅が狭くなり、万一のとき衝撃力が分散できず、局部的に強い力を受けることがあります。
 - ・ 腰部ベルトは腰骨のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。ベルトが腰骨からずれていると、腹部に強い圧迫を受けることがあります。
 - ・ 肩ベルトは脇の下を通さず、確実に肩に掛けてください。肩に十分掛かっていないと、上半身を拘束しないことがあります。
 - ・ シートベルトをクリップなどで故意にたるみをつけ、身体から浮いた状態で調節しないでください。ベルトにたるみがあると、十分な効果を発揮しないことがあります。

目次

警告

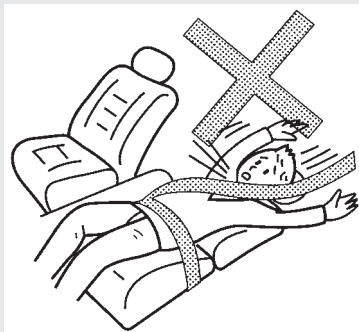
走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
い
か
た車
と
の
あ
い
か
た万
一
の
と
きサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

！ 警告

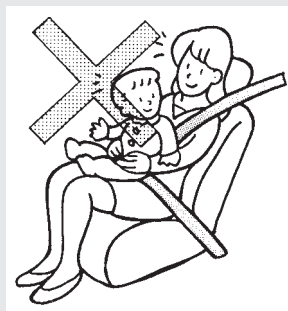
- シートの背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。



TCA0041Z

- バックルや巻き取り装置の中に異物を入れないでください。シートベルトが正常に機能を発揮せず、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。
- 妊娠中や疾患のある方も、万一のときのためにシートベルトを着用してください。ただし、局部的に強い圧迫を受けるおそれがありますので医師に相談し、注意事項を確認してください。妊娠中の方は、腰ベルトを腹部から避けて腰部のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。肩ベルトは、確実に肩を通し、腹部を避けて胸部に掛かるように着用してください。

- お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまをひざの上に抱えていると、衝突時などにお子さまを支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。



TCA0042Z

- シートベルトが首や顔に当たるなど、適正な着用ができない小さなお子さまには、チャイルドシートやジュニアシートをお使いください。また、ひとりで座れない小さなお子さまには乳児用チャイルドシートをお使いください。
- 一度強い衝撃を受けたシートベルトやベルト部分に傷がついたり破れたりしているシートベルトは、機能を十分発揮しないことがあります。事故などにより衝撃を受けたり傷がついた場合は、日産販売会社に点検を依頼してください。

**警告**

- シートベルトの清掃は中性洗剤かぬるま湯で行い、乾かしてからお使いください。ベンジンやガソリンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。ベルトの性能が落ち、シートベルトが機能を十分発揮しないことがあります。

**知識**

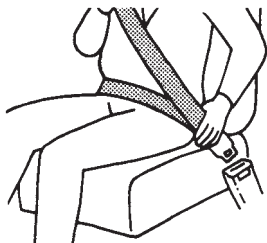
- 運転者がシートベルトを着用していないと、警告灯（P.112）や警報（P.123）が作動します。
- チャイルドシートは年齢、体格に応じて使い分けるように設定しています。（P.67）

シートベルトの着用のしかた

ELR（緊急固定）付3点式シートベルト

通常は身体の動きに合わせて伸縮しますが、衝突時など強い衝撃を受けると、ベルトが自動的にロックし身体を固定します。

- ①タングを持ってベルトをゆっくり引き出します。
 - ・ベルトがロックして引き出せないときは、ベルトをゆるめ再度ゆっくり引き出してください。
- ②ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。



TCA0043Z

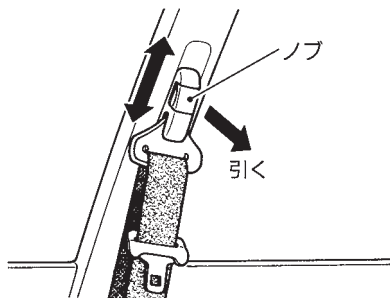
- ③ベルトがねじれないようにして、タングをバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。



TCA0044Z

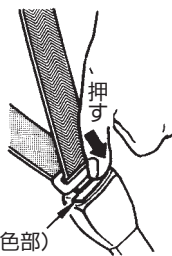
- ④前席は、肩ベルトのアンカー位置の高さを調節します。

- ・ノブを引きながらアンカー部を上下させ、ベルトが肩に確実に掛かる位置に調節し手を離します。
- ・手を離れたあと、“カチッ”と音がするまで動かし固定させます。



TCD0028Z

- 外すときは、バックルのボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。

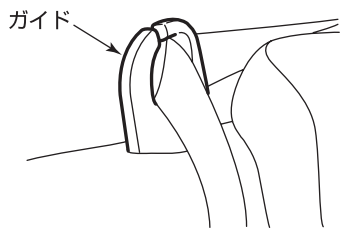


ボタン（赤色部）

TCG0046Z

**警告**

- 肩ベルトのアンカー位置は確実に肩に掛かるように調節してください。また、アンカーは確実に固定されていることを確認してください。ベルトが肩から外れたり、万一のときシートベルトが十分効果を発揮せず、重大な傷害につながるおそれがあります。
- 後席中央のシートベルトは、必ずガイドにシートベルトを掛けた状態で着用してください。



ZIC0441

目次

警告

走行する前に

走行するとき

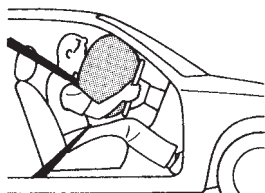
室内装
い
か
た
の
備
の車と
あ
い
か
手
な
つ
き万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト

正面衝突など車両前方から強い衝撃を受けたとき、装着したシートベルトを瞬時に巻き取るプリテンショナーと乗員に加わるシートベルトの拘束力を一定レベルに保つロードリミッターが付いています。

- 運転席・助手席SRSエアバッグシステムと同時に作動します。

○SRSエアバッグが作動するとき・しないとき…P.74



TCA0050Z

警告

- 使用方法是通常のシートベルトと同じです。正しく着用しないと、プリテンショナー及びロードリミッターの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。

注意

- キースイッチ（電源ポジション）をON後約7秒間はシステムチェックを行うため、プリテンショナーは作動しません。SRSエアバッグ警告灯が消灯してから走行してください。

■プリテンショナーシートベルト付車の取り扱いについて

警告

- プリテンショナーシートベルトの部品や配線を修理したり、電気テスターを使ってプリテンショナーのシステムの回路診断をしないでください。誤って作動したり、正常に作動しなくなるおそれがあります。

注意

- 廃車にするときやプリテンショナーシートベルトを廃棄するときは、必ず日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

- プリテンショナーが作動したとき作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。
- プリテンショナーは、一度作動すると再使用できません。衝突を起こしたときは必ず日産販売会社で点検を受け、作動済みの場合は交換してください。

チャイルドシート

チャイルドシートについて

乳児用チャイルドシート、チャイルドシート、ジュニアチャイルドシートの総称として「チャイルドシート」と呼んでいます。

チャイルドシートの固定機構を使ってチャイルドシートを固定することができます。

注意

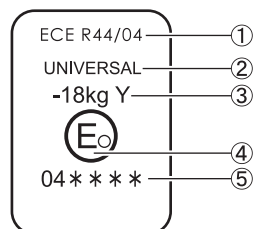
- お子さまの年齢や体格にあった、適切なチャイルドシートをお選びください。
- 固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。

知識

- この車は2006年10月1日施行の新保安基準に適合したISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーを標準装備しています。

新保安基準適合マークについて

新保安基準適合品の汎用（ユニバーサル）チャイルドシートには、下記の認証マークが表示されています。新保安基準適合品をお使いください。



ZIC0388

- ①法規番号
- ②チャイルドシートのカテゴリー
(UNIVERSALは汎用品の認可であることを表します。)
- ③対象となるお子さまの体重範囲
- ④当該装置を認可した国番号
- ⑤当該装置認可番号

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内
使用
かたつ車
きと
あ
い
上
か
手
な万
一
の
と
きサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

チャイルドシートの質量グループ

■質量グループについて

ECE R44^{*}の基準に適合するチャイルドシートはお子さまの体重により以下のように分類されます。

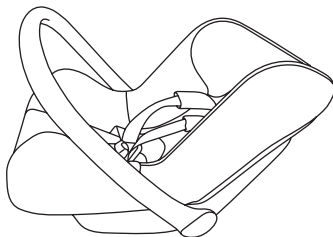
質量グループ	お子さまの体重
グループ0	10kgまで
グループ0 ⁺	13kgまで
グループI	9～18kgまで
グループII	15～25kgまで
グループIII	22～36kgまで

※ECE R44はチャイルドシートに関する国際法です。

チャイルドシートの種類

■乳児用チャイルドシート

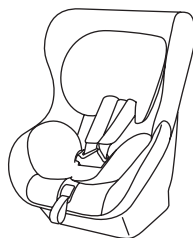
- ECE R44基準のグループ0、0⁺に相当します。



ZIC0381

■チャイルドシート

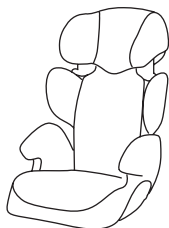
- ECE R44基準のグループ0⁺、Iに相当します。



ZIC0382

■ジュニアチャイルドシート

- ECE R44基準のグループII、IIIに相当します。



ZIC0383

各着席位置別チャイルドシート適合表

チャイルドシートの固定方法には、シートベルトで取り付ける方法と、ISO FIXチャイルドシート固定専用アンカーで取り付ける方法があります。次の表から各着席位置でどのチャイルドシートが使用できるかを選択してください。

シートベルトで取り付けるチャイルドシートについて

■選択の目安

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

質量グループ	着席位置				
	前席（助手席）	ベンチシート		6：4分割シート	
		後席左右	後席中央	後席左右	後席中央
0（10kgまで）	×	U	U	U	U
0 ⁺ （13kgまで）	×	U	U	U	U
I（9～18kg）	UF	U	U	U	U
II（15～25kg）	UF	U	U	U	U
III（22～36kg）	UF	U	U	U	U

凡例

U：この質量グループでの使用を認可された汎用（ユニバーサル）カテゴリーのチャイルドシートに適合しています。

UF：この質量グループでの使用を許可された汎用（ユニバーサル）カテゴリーの前向きチャイルドシートに適合しています。

×

⚠ 注意

- 表に記載されていないチャイルドシートを使用するときは、チャイルドシート製造業者又は販売業者にご相談ください。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装
備
の
使
い
か
たつ
車
き
と
の
上
か
手
な万
一
の
と
きサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーで取り付けるチャイルドシートについて

■選択の目安

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

質量グループ	サイズ 等級	固定具	着座位置				
			前席（助手席）	ベンチシート		6：4分割シート	
				後席左右	後席中央	後席左右	後席中央
キャリーコット	F	ISO/L1	—	×	—	×	—
	G	ISO/L2	—	×	—	×	—
0（10kgまで）	E	ISO/R1	—	×	—	×	—
0 ⁺ （13kgまで）	E	ISO/R1	—	×	—	×	—
	D	ISO/R2	—	×	—	×	—
	C	ISO/R3	—	×	—	×	—
I（9～18kg）	D	ISO/R2	—	×	—	×	—
	C	ISO/R3	—	×	—	×	—
	B	ISO/F2	—	IUF	—	IUF	—
	B1	ISO/F2X	—	IUF	—	IUF	—
	A	ISO/F3	—	IUF	—	IUF	—
II（15～25kg）	—	—	—	×	—	×	—
III（22～36kg）	—	—	—	×	—	×	—

凡例

IUF：この質量グループでの使用を認可された汎用（ユニバーサル）カテゴリーのISO FIX対応前向きチャイルドシートに適合しています。

×

：チャイルドシートを取り付けることはできません。

⚠ 注意

- ISO FIX対応のチャイルドシートをすでにお持ちの場合、ご使用前に2006年10月1日施行の新保安基準に適合していることを確認してください。新保安基準に適合していないチャイルドシートは取り付けられません。詳しくは日産販売会社にご相談ください。

ISO FIX対応チャイルドシート 固定専用アンカーについて

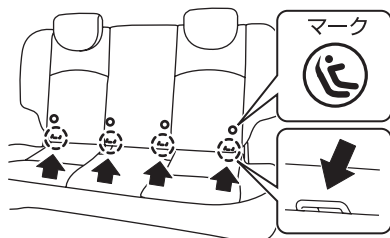
後席シート左右にはISO FIX対応チャイルドセーフティシートを取り付けるためのアンカー（固定装置）が装備されています。

⚠ 注意

- ISO FIX対応チャイルドセーフティシートを取り付けるときは、ヘッドレストをロックする位置にしてください。

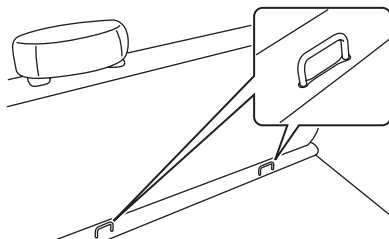
■アンカーの場所

- ISO FIX対応チャイルドシート用口アンカーは、マーク下側にあります。



ZIC0442

- テザーアンカーは、ラゲッジルームにあります。



ZIC0443

- 取り付けかた及び取り外しかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

⚠ 警告

- チャイルドシートを取り付けるときは、アンカー部周辺に異物がないことや、シートベルトなどのかみ込みがないことを確認してください。異物やシートベルトなどのかみ込むとチャイルドシートが固定されず、衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。
- チャイルドシートは確実に固定してください。確実に固定されていないと、衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

📖 知識

- シートカバーを装着するときは、スリットがあるものを使用してください。日産純正シートカバーをおすすめします。

SRSエアバッグ

SRSエアバッグの作動

SRSエアバッグは、シートベルトと併用することで安全性を高めます。シートベルトは必ず着用してください。

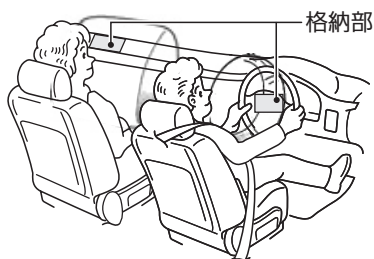
※SRSとは、Supplemental Restraint Systemの略でシートベルトの補助拘束装置の意味です。

- キースイッチ（電源ポジション）がONのとき作動可能です。

■運転席・助手席SRSエアバッグシステム

車両前方から強い衝撃を受けたときSRSエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- 運転席SRSエアバッグは、ハンドル部に格納されています。
- 助手席SRSエアバッグは、助手席側インストルメントパネル部に格納されています。乗員がいなくても運転席と同時に作動します。



ESG0449Z

■SRSカーテンエアバッグシステム★

車両側面から強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側のSRSカーテンエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の主に頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- SRSカーテンエアバッグは左右のルーフサイドに格納されています。助手席側は乗員がいなくても作動します。



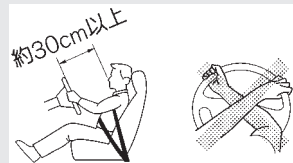
ESG0451Z

警告

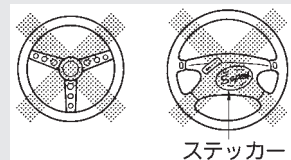
- SRSエアバッグはシートベルトを補助する装置です。SRSエアバッグだけでは、身体の飛び出しなどを防止することはできません。SRSエアバッグの効果を発揮させるため、必ずシートベルトを正しい姿勢で正しく着用してください。
- 乗車するときは必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグが誤って作動したり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
 - ・ ハンドルまわり、車両前部、インストルメントパネルまわり、前席シートまわり、センターピラー（ロックピラー）まわり、センターコンソールまわり、ルーフサイド部などのSRSエアバッグ格納部を修理するときは、日産販売会社にご相談ください。また、SRSエアバッグ格納部に傷がついていたりひび割れがあるときは、そのまま使用せず日産販売会社で交換してください。
 - ・ SRSエアバッグ格納部に過度の衝撃を与えないでください。
 - ・ 電気テスターを使ってSRSエアバッグの回路診断をしたり、回路を変更しないでください。
 - ・ エアロパーツなどを取り付けたりサスペンションを改造するときは、日産販売会社にご相談ください。不適正な改造をすると衝撃を正しく検知できません。

運転席SRSエアバッグシステム

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
 - ・ ハンドルから顔をできるだけ（約30cm以上）離し、ハンドルにもたれかかるなどSRSエアバッグ格納部に手や顔、胸などを不必要に近づけないでください。また、内がけでのハンドル操作はしないでください。
 - ・ 不適正なハンドルに交換したり、センターパッド部（SRSエアバッグ格納部）にステッカーなどを貼らないでください。
 - ・ 前面ガラスにアクセサリなどを付けないでください。



TCG0030Z



TCG0031Z

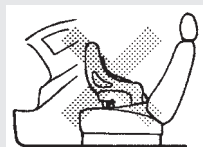
！ 警告

助手席SRSエアバッグシステム

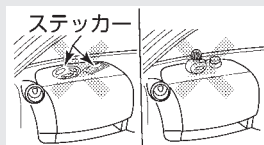
- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・ インストルメントパネル（SRSエアバッグ格納部）に手や足を置いたり、顔や胸などを近づけないでください。また、お子さまをSRSエアバッグ格納部の前に立たせたりひざの上に抱いたりせず、後席に乗せてください。
- ・ チャイルドシートは後席シートに取り付けてください。やむを得ず助手席シートに取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。乳児用チャイルドシートなど後ろ向きにしか使用できないシートは必ず後席シートに取り付けてください。
- ・ チャイルドシートは走行する前に確実に固定されていることを確認してください。固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。
- ・ インストルメントパネル上面及び前面にステッカーなどを貼ったり、アクセサリや芳香剤などを置かないでください。



TCG0032Z



TSG0038Z



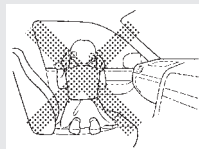
ZIC0444

SRSカーテンエアバッグシステム

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・ ドアにもたれるなど、SRSカーテンエアバッグ格納部に近づかないでください。特にお子さまが窓から腕を出したりしないように注意してください。
- ・ 前席ドアをガラスが割れるほど強く閉めないでください。SRSエアバッグが誤作動するおそれがあります。
- ・ センターピラー（ロックピラー）まわり、ルーフサイド部などのSRSカーテンエアバッグ格納部付近に、アクセサリやハンガーなどを取り付けしないでください。



TSG0065Z



TSG0066Z

 注意

- キースイッチ（電源ポジション）をONにしたあと約7秒間はメーター内のSRSエアバッグ警告灯が点灯し、システムチェックを行うため、SRSエアバッグは作動しません。警告灯が消灯してから走行してください。
- SRSエアバッグは膨らんだあと高温になるため、30分以内はさわらないでください。やけどをするおそれがあります。
- SRSエアバッグは高温のガスにより高速で膨らむため、事故の状態によっては、擦過傷、打撲、やけどなどを負うことがあります。
- SRSエアバッグが膨らむとき、作動音や白煙が出ますが火災ではありません。また、発生するガスによりむせることがあります。ただし、SRSエアバッグ作動時の残留物（カス）などが目や皮膚に付着したときは、できるだけ早く水で洗い流してください。皮膚の弱い方などは、まれに皮膚に刺激を感じる場合があります。
- 廃車にするときやSRSエアバッグを廃棄するときは必ず日産販売会社にご相談ください。SRSエアバッグの作動により、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

 アドバイス

- SRSエアバッグは、一度膨らむと再使用できません。日産販売会社で交換してください。

 知識

- 助手席SRSエアバッグが作動した衝撃でフロントガラスが割れることがあります。
- 運転席、助手席SRSエアバッグは膨らんだあとすぐにしぼむので、視界の妨げになることはありません。

SRSエアバッグが作動するとき・しないとき

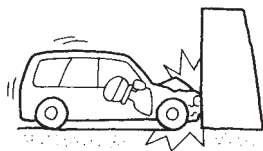
正面衝突時や側面衝突時において、乗員がシートベルトを正しく着用していても重大な傷害を受けるおそれのあるような衝撃を受けた場合に作動します。しかし衝撃が車体で吸収又は分散され、車両の損傷は大きくても乗員への衝撃が強くない場合には、必ずしも作動するとはかぎりません。

■作動するとき

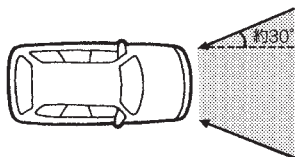
運転席・助手席SRSエアバッグシステム

次のような衝撃が強いときに作動します。

- 25km/h以上の速度で厚いコンクリートのような壁に正面衝突したとき
- 車両前方左右、約30度以内の方向から強い衝撃（左図と同等）を受けたとき



TCG0053Z



TCG0054Z

次のような、車両下部に強い衝撃を受けたときも作動することがあります。
（車両の損傷は少なくとも乗員への衝撃は強いとき）

- 高速で縁石などに衝突したとき
- 深い穴や溝に落ち込んだとき
- ジャンプして地面にぶつけたとき



TCG0055Z



TCG0056Z

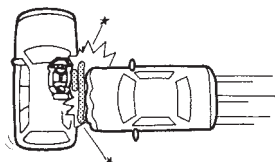


TCG0057Z

SRSカーテンエアバッグシステム

次のような衝撃が強いときに作動します。

- 一般的な乗用車に25km/h以上の速度で側面に真横から衝突されたとき



〈SRSカーテンエアバッグシステム〉

TCG0059Z

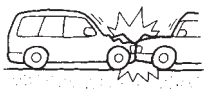
■作動しにくいとき

次のような衝撃が弱いときは作動しないことがあります。

衝突したものが変形したり移動したときや、衝突したものの形状や衝突の状態によって衝突時の衝撃が緩められたときは、作動しにくくなります。

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

- 停車している同クラスの車に約50km/h以下の速度で衝突したとき
- 衝突時に折れない電柱などに約30km/h以下の速度で正面衝突したとき
- トラックなどの荷台の下にもぐり込んだようなとき
- 斜め前方からガードレールなどに衝突したとき



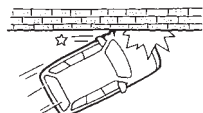
TCG0060Z



TCG0061Z



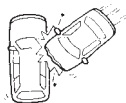
TCG0062Z



TCG0063Z

SRSカーテンエアバッグシステム

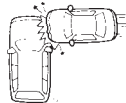
- 側面に斜め方向から衝突されたとき
- 側面にバイクが真横から衝突したとき
- エンジンルーム（ラゲッジルーム）に衝突されたとき



TCG0064Z



TCG0065Z

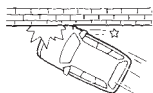


TCG0066Z

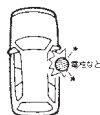
- 横転、転覆したとき
- 斜め前方から衝突したとき
- 電柱などに衝突したとき



TCG0067Z



TCG0068Z



TCG0069Z

■作動しないとき

一度、SRSエアバッグが作動したあとに衝突しても作動しません。また、次のようなときは作動しません。

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

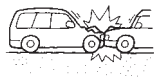
- 横方向や後ろから衝突されたとき
- 横転、転覆したとき
- 停車中や走行中の車に正面衝突したとき
- 後ろから衝突されたとき



TCG0070Z



TCG0071Z



TCG0072Z



TCG0073Z

SRSカーテンエアバッグシステム

